水・緑・空　笑顔かがやく ふれあいのまち

広報よさの YOSANO

No.146

今月の表紙

かえでこども園修了証書授与式

（3月 23 日撮影）

●主な記事

02　ひまわりノートを知っていますか？

04　功績・功労をたたえて

20　平成 29 年度よさのみらい大学を振り返る

4

2018

ひまわりノートを知っていますか？

「相談のたびに同じ話しの繰り返し……」「うちの子はこんな子ですとうまく伝えられたらなぁ」。自分の子どもについて学校などに相談をする際、そう感じられた保護者の方はいませんか？

保育所（園）・幼稚園・こども園から小学校、小学校から中学校など、子どものライフステージが変わるごとに適した支援や情報が途切れてしまうと、子どもへの継続した支援が困難となってしまいます。

そんな時に役立つものが4歳を迎える『すべての子ども』を対象に与謝野町だけが配布している「ひまわりノート」です。

ひまわりノートってなに？

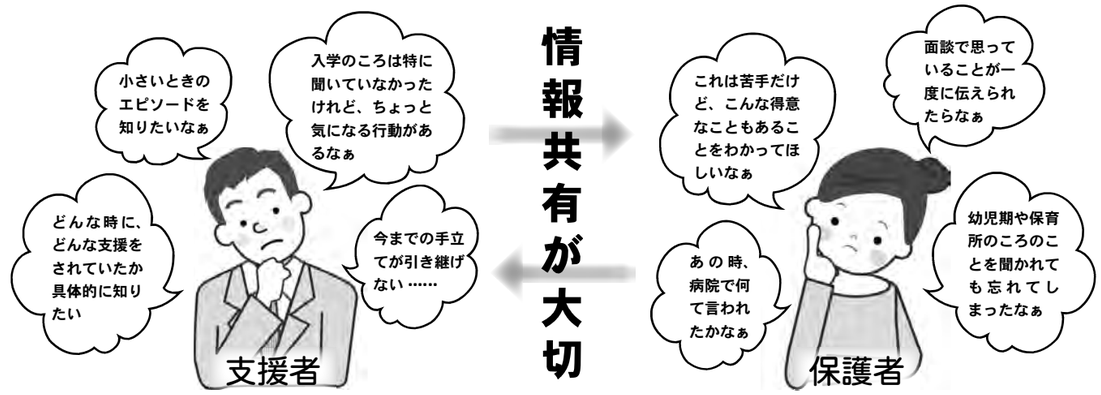
日々成長していくにつれて、子どもに関する情報はどんどん増えていきます。そして、成長過程において一貫してつながった支援を行うためには、保護者と保育所や学校、医療機関などの関係機関が子どもの支援内容など必要な情報を共有することが大切です。

子どもの成長・支援情報が記録でき、そしてそれらの情報を関係機関と共有できるものが「ひまわりノート」です。

4歳を迎えるすべての子どもに配布しています

本町では「ひまわりノート」という名称で活用していますが、もともとは全国の自治体において発達障害がある子どもの成長記録や支援内容を記録し、乳幼児期から学齢期、成人期まで保護者と保育所や学校、医療機関などが円滑な情報共有を図ることを目的に活用が始められた「相談・支援手帳（ファイル）」というものです。そのため、通常は発達障害のある子どもがいるご家庭に配布している自治体が多いです。

しかし、「母子手帳の延長の存在として、発達障害がある・ない関係なくすべての子どもに大人になるまで活用してほしい」という思いから、京都府内では本町だけが『4歳を迎えるお子さんがいるすべての世帯』へ保育所（園）、幼稚園、こども園を通じて配布、また保育所等に通われていないお子さんにも各世帯へ直接配布するなどして、平成24年度から活用の輪を広げてきました。



どうやって使うの？

ひまわりノートには子どもの成長ごとの情報が書き込めるようになっており、子どものプロフィールから始まり、乳幼児健診の様子、幼児期・小中学校・高校の生活についての記録、就職やひとり暮らしのチェックシートなど、子どもが大人になるまでこの1冊で記録を残していくことができます。

ひまわりノートは「いつからでも・何歳からでも」使い始めることができるものです。「成長の記録をつけようと思ったとき」「子育てに不安や悩みを感じたとき」「家庭訪問や進路相談のときのメモ帳として」など、その人に合った使い方をしていただくことができます。

また、ひまわりノートは保護者が管理をするものですが、家族や本人、その他保育所や医療機関など子どもの支援者が一緒になって作っていくものでもあり、ひまわりノートを介して保護者と支援者が同じ目線で子どもの支援策を考え、共有することができるものです。

活用例

保護者

ノートでつながる 支援の輪

①保護者が記入
- 子どもの成長を記録
- 子どもの支援情報を記入

②支援者が読む
- 保護者が気になっている子どもの情報を把握

③支援者が活用（記入）
- 書いてあることを参考に保護者と一緒に支援策を検討

④保護者が活用
- 家族と支援者による共通認識のもと子どもへの支援が可能

保育所等

〈 必ずしも保育所などの関係機関と共有する必要はありません。あくまでも一つの使い方であり、子どもの成長を記録・整理する『ひとつのツール』としてお気軽にご活用ください。 〉

簡単なことから始めてみよう！

月日が経ったときに子どもの情報を一つでも多く引き出すことができる、ひまわりノートはその助けとなるものです。この機会にひまわりノートを使い、子どもの成長記録をつけてみませんか？

ひまわりノートには、伝えたい、残しておきたい内容を記入しますが、書き方・使い方に決まりはありません。箇条書きや文章で子どもの様子を記入するほかにも、母子手帳や学校の通知表、病院でもらった受診資料を一緒にとじておくなど、様式にとらわれず、世界に一つしかない成長記録＝ひまわりノートを作ってみませんか？

ひまわりノートは子育て応援課で配布しているほか、各保育所（園）、幼稚園、こども園、小中学校にもあります。また、使い方をわかりやすく記載した『ガイドブック』も発行していますので、「詳しく知りたい」「使ってみたい」と思われましたらお気軽にご相談ください！

問　子育て応援課☎43・9024

＼ 利用者インタビュー ／

ひまわりノートを７年以上にわたり活用しておられる大槻さんご夫婦（弓木）にお話を伺いました！

「ひまわりノートは６歳からの母子手帳」。そう話してくれたのは、小学校４年生と１年生のお子さん２冊のひまわりノート（以下、「ノート」）を活用している大槻喜宏（おおつきよしひろ）さんと妻の美樹（みき）さん。療育教室でノートの存在を知り、子どもに必要な支援情報や当時のエピソードを記録するためにノートを活用されています。

「記入の頻度としては各学期が終わるタイミングで記録するようにしています。子どもの情報を整理するために普段の生活で気になることを書いたり、先生にも学校での様子を記入してもらうよう依頼しています」と、１年に３回ほどのペースで先生の協力も得ながら記録しているといいます。ノートに記録することで、保育所から小学校に環境が変わったときなど、子どもに関する情報を引き継ぐ時に過去の情報をひろいやすく、同時に子どもの情報を整理することができると実感しておられ、最後には、「支援が必要な子も、そうでない子でも母子手帳の延長として子どもの成長とともに使うことができるものだと思います」とひまわりノートへの思いを話していただきました。

～功績・功労をたたえて～

●丹後産コシヒカリ良味米共励会表彰

与謝野町から２人が受賞されました

受賞された野口さん(左)と小谷さん(右)

丹後産コシヒカリの品質向上に取り組む丹後米改良協会による「平成29年度丹後産コシヒカリ良食味米共励会」の表彰式が２月22日、アグリセンター大宮（京丹後市）で開催され、野口道男（のぐちみちお）さん（算所）が優秀賞（丹後米改良協会長賞および与謝野町長賞）、小谷安博（おだにやすひろ）さん（後野）が努力賞（丹後米改良協会長賞および共励会審査委員長賞）を見事受賞されました。

この賞は、丹後地域でコシヒカリの良食味栽培に取り組む農家を対象に、ほ場審査、外観審査、食味審査を実施し、総合で最も優秀なお米に最優秀賞を贈るものです。昨年８月から12月にかけて各部門審査が行われ、今年度は応募総数103点の中から、本町からは野口さんと小谷さんが選ばれました。

●優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）

加悦地域公民館が文部科学大臣表彰を受賞

左から三田裕子（みたゆうこ）公民館主事、瀬堂久雄（せどうひさお）館長、石倉由加里（いしくらゆかり）公民館主事

全国の公民館の中から、特に事業内容・方法等に工夫を凝らし、地域づくりに大きく貢献している公民館を表彰する「優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）」に、加悦地域公民館が選ばれ、３月８日、文部科学省で表彰状の授与が行われました。

加悦地域公民館は、平成27年度から、夏・冬休みの長期休業中に加悦地域の小学生が公民館等で「学習・体験教室」を終日行い、子どもたちの学ぶ居場所づくりを提供してきました。特徴的な活動の内容として、午前中は自主学習、午後は夏休み作品づくりや防災体験、郷土料理体験をはじめいろいろな体験活動に取り組みました。

取り組みにあたっては、元教員、防災安全課や消防署の職員、食生活改善推進委員や地域の多くの方々の支援をもとに、地域の保護者や子どもたちの願いや要望に応えた取り組みを行っており、そのような活動が評価されての受賞となりました。

●与謝野町自治功労者表彰

西原（にしはら） 宏（ひろし） さん

西原宏さん（与謝）は、平成15年１月から平成23年３月までの８年３ヵ月と平成27年４月から平成29年３月までの２年間、通算し10年３ヵ月の長きにわたり与謝区長を務められ、町行政の推進と地域コミュニティの発展に大きく寄与されました。この功績をたたえ、３月16日、与謝野町加悦庁舎の議場において、与謝野町自治功労者表彰が授与されました。

長年のご尽力に対し、心より感謝申し上げます。

●与謝野町特別職員表彰

三田（みた） 正弘（まさひろ） さん

故三田正弘さん（男山）に対し、３月15日、与謝野町特別職員表彰が贈られました。三田さんは生前、旧岩滝町時代より12年５ヵ月の長きにわたり農業委員会委員を務められ、町の農業振興に大きな貢献を果たされました。

長年のご尽力に対し、心より感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

●第６回京の明日につなぐ森林づくりコンクール

石川財産区管理会が知事賞を受賞

３月２日、第６回京の明日につなぐ森林づくりコンクール受賞式が京都市内で行われ、石川財産区管理会が最優秀賞（知事賞）を受賞されました。このコンクールは、地域林業の活性化を目的に平成25年から開催されており、石川財産区管理会では、森林の適正な育成に取り組む中、自然にやさしい作業道の整備を進められるなど、将来の木材搬出を見据えた森林づくりを積極的に行ってこられたことが高く評価され、今回の受賞となりました。

表彰を受ける石川財産区管理会長の芦田克彦（あしだかつひこ）さん

●平成29年度京都府スポーツ賞 未来くん賞 受賞

武藤（むとう） 理恵瑠（りえる） さん（橋立中３年）

中学生記録保持者の武藤さん

昨年８月に開催された第16回女子全国中学生ウエイトリフティング選手権大会48㎏級優勝をはじめ、これまで残してきた成果が認められ、この度、武藤さんが「京都府スポーツ賞」において中学生以下の人でスポーツに関して優秀な成果を収めた人に贈られる「未来くん賞」を受賞されました。

今回の受賞を受け武藤さんは「誰でもいただける賞ではないので受賞したときはうれしかった。家族の支えがあったからこそ、ここまでやってこれたと思う」と話し、「記録に伸び悩んだ時期もあったが、基礎から練習を始めてきたおかげでここまで成長できたと思う。日々の練習の大切さを学ぶことができた３年間だった」と競技と歩んだ中学生生活を振り返ってくれました。

未来くん賞に輝きました

第73回国民体育大会冬季大会スキー競技に坂根一弘さんと井谷梓さんが出場！

２月25日から28日に新潟県妙高市で開催された「第73回国民体育大会冬季大会（以下、「国体」）」に本町からクロスカントリー（クラシカル）に坂根一弘さん（幾地）、ジャイアントスラロームに井谷梓さん（四辻）が出場されました。

ジャイアントスラローム 少年女子 出場

井谷（いたに） 梓（あずさ）さん（京都共栄学園高校2年）

幼いときから家族でスキーをする機会が多く、スキーが身近な存在だったという井谷さん。小学５年生のとき、中学校に進学したお兄さんが競技スキーを始めたことをきっかけに井谷さんも競技スキーを始めたといいます。京都府内のスキーチームに所属し、中学１年生の時から全国大会に出場。そして、中学２年生の時に出場した全国大会を最後にさらなる成長を目指し長野県のスキーチームへ環境を変え、これまで練習に取り組んできました。

２月上旬に行われたインターハイでは納得いく滑りができず、もう一度自分の滑りを作りなおすためとにかく練習を重ね、国体では高校３年生までの131人が出場したジャイアントスラローム少年女子で20位以内を目標に試合に臨んだといいます。しかし、緊張から試合では練習どおりの滑りができず52位という結果に。「攻めた滑りはできたけど途中でバランスを崩してしまいこの結果に終わってしまった。これまでの課題でもあるが、練習でやってきたことを試合でだせないとやっていけないと思った」と悔しさを見せましたが、「課題を克服し、来年はインターハイ、国体で入賞したい」とさらなるステップアップを誓いました。

練習を重ね課題克服を目指す井谷さん

クロスカントリー（クラシカル）成年男子C 出場

坂根（さかね） 一弘（かずひろ）さん

「嫁さんを国体に連れていきたかった。それが現役復帰したきっかけです」。10年前、48歳のときに出場した群馬国体を機にクロスカントリー競技から離れていた坂根さんがもう一度現役復帰しようと思ったのは、両親の介護で忙しくこれまで競技中の姿を見せることができなかった妻・道子（みちこ）さんから「スタート台に立っている姿を見てみたい」と言われたことがきっかけだったといいます。

国体出場を目標に京都府予選に向け昨年９月から本格的にトレーニングを始め、京都府予選前にはクロスカントリーのレースに毎週のように出場し４つの大会で優勝、平日は仕事から帰ると雪が残る野田川森林公園に行き、自分でコースを作り練習を重ねたという坂根さん。「調整がうまくいき、良い滑りができた」といい、京都府予選を突破、見事国体出場を果たしました。しかし、国体前の１ヵ月間、天候の影響でコースでの練習ができないまま本番を迎え、「練習不足となってしまったのが悔やむところ。でも、まだ現役でいけると思えた大会になった」と振り返ってくれました。最後には「2年後、還暦で国体出場が目標です」と、今後の思いを語ってくれました。

レースを観戦した妻の道子さんと坂根さん

わたしはココにいます !!

4月1日付の与謝野町職員人事異動と
全職員の配置をお知らせします（括弧内は前所属）。

本庁舎

総務課
- 課長 長島 栄作
- 課長補佐（子育て応援課長） 吉岡 素子
- 主幹 安田 敦
- 係長 成毛 克明
- 主任 田村 尊彦
- 主任 本田実佐子
- 主任 長島 昭太
- 主任 梅田 聡史
- 主任 田中 栄輔
- 主任 中村 有希
- 主事 井田 拓磨
- 京都地方税機構派遣 主任 多賀野芳則
- 主事 植田悠太郎（税務課主事）
- 宮津与謝環境組合派遣 主任 落合 久志
- 京都府計画推進課派遣 主事 本田 智宏

企画財政課
- 課長 小池 大介
- 主幹 谷口 義明
- 課長補佐 和田 直樹
- 課長補佐 小谷 貴儀
- 係長 中田 秀樹
- 主任 廣野 智史
- 主任 井上 朱里
- 主任 渡邉 稔之
- 主任 池田 雅広
- 主事 加藤 昌孝
- 主事 田中 皓詞
- 主事 細見 将吾
- 主事 永井 大地

防災安全課
- 課長 藤垣 浩二
- 課長補佐 杉本 政也
- 主任 志賀 伸之
- 主任 山口 高平
- 主事 中村 達郎
- 主事 小西 勝歩

建設課
- 課長 吉田 達雄
- 主幹 柴山 進
- 課長補佐 細井 義文
- 課長補佐 岡本 重幸
- 係長 長島 裕二
- 係長 倉田 健史
- 主任 山本 剛
- 主任 後藤 周作
- 主任 由利慎太郎
- 主任 小西 良祐
- 主任 吉岡 弘人
- 主査 徳澤 千夏
- 技師 倉橋 雄大
- 技師 大江 勇人
- 主査 飯澤嘉代子（再任用）

会計室
- 室長 小池 信助
- 主幹 川村由美子
- 主任 金谷 景子（福祉課主任）

商工振興課
- 課長 小室 光秀
- 課長補佐 大上 寛起
- 主任 小西 哲夫
- 主任 金谷 信康
- 主任 松本 潤也
- 主事 糸井慎太朗（観光交流課主事）
- 主事 高橋 愛
- 与謝野町染色センター 技師 増田 通正（再任用）

観光交流課
- 課長 植田 弘志
- 主幹 市田 桂一
- 主任 廣谷 章彦
- 主任 安田 光樹
- 主事 福西 孝一
- （京都府からの人事交流）主事 谷原 春加
- 主事補 谷口 貴章（新規採用）

加悦庁舎

税務課
- 課長 平野 公規
- 係長 河野 宏行
- 主任 山口 周作
- 主任 大江 伸和
- 主事 吉岡美香子（学校教育課主事）
- 主事 高尾 健志
- 主事 小谷 文
- 主事補 伊達 隆宏（新規採用）

福祉課
- 課長 田辺 茂雄（福祉課主幹）
- 主幹 東 牧子（福祉課長補佐）
- 主幹 芳賀 和代（福祉課長補佐）
- 課長補佐 坪倉 由貴
- 係長 糸井 敬雅
- 主任 半海 大輔
- 主任 糸井 健博
- 主任 後藤麻貴子
- 主任 大江 麻美
- 主任 金谷 豪（住民環境課主査）
- 主査 藤井 彩（子育て応援課主査）
- 主事 三野 真穂
- 社会福祉士 小山 佳子（福祉課主査社会福祉士）
- 社会福祉士 安達 寛将
- 主任介護支援専門員 藤原 誠
- 主査介護支援専門員 今田 祐里
- 主事補 今澤由美子（新規採用）

保健課
- 課長 水口 淳子（保健課主幹）
- 主幹 市田 和美（保健課長補佐）
- 課長補佐 矢野 彰男
- 課長補佐 青山 潤子（保健課係長）
- 課長補佐 和田 吉平（保健課係長）
- 係長 安田雄一郎（京都地方税機構派遣主任）
- 主任 岩間 智昭
- 主任 吉岡 敦文
- 主査 秦 弘記（保健課主事）
- 主任保健師 大泉みのり
- 主査保健師 中村 愛
- 保健師 荒木 春菜
- 保健師 髙尾かおり
- 主任栄養士 小西衣都子
- 国民健康保険診療所 看護師長 坂根みちよ
- 看護師長 伊達 美雪
- 主任理学療法士 小西 隆博
- 主査理学療法士 上田 充弥
- 主査理学療法士 南 康海（保健課理学療法士）

農林課
- 課長 井上 雅之
- 主幹 楠 敏幸
- 主幹 三田 大智（農林課長補佐）
- 課長補佐 塩見 雅樹（農林課係長）
- 係長 岡本 仁
- 係長 坂根 豊
- 係長 引野 浩明（農林課主任）
- 主任 牛田 竹史
- 主任 井上 公章
- 主事 荒木 拓哉
- 主事補 森岡 佳祐（新規採用）

CATVセンター
- センター長 前田 昌一（保健課長）
- 主幹 上田 誠
- センター長補佐 池田 浩樹
- 主事 山本 陵太
- 主事 西原 康平

子育て応援課
- 課長 浪江 昭人（福祉課長）
- 主幹 前野みゆき
- 主幹 下川 賢司
- 課長補佐 香山 優子
- 係長 山田 智之
- 主任 今井 俊郎
- 主査 安達 希美
- 主任社会福祉士 田中 百絵
- 主任社会福祉士 金谷恵衣子（福祉課主任社会福祉士）
- 主査保健師 伊藤 真美
- 主事 山﨑 久代（再任用）
- 主事 森垣 孝子（再任用）

教委・学校教育課
- 課長 柴田 勝久（学校教育課主幹）
- 課長補佐 西原 誠（農林課係長）
- 係長 杉本真由美
- 係長 堀口 義雄
- 主任 西村 彰洋（保健課主任）
- 主任 加畑 達也
- 主査 奥野 眞敏
- 主事補 西脇 公人（新規採用）

教委・社会教育課
- 次長・課長 坪倉 正明
- 主幹 吉田 雅広
- 課長補佐 加藤 晴彦
- 課長補佐 大江 聡（社会教育課係長）
- 主任 井﨑 洋之
- 主任 堀 由紀子
- 主事 田中 結人
- 主任学芸員 竹下 浩二
- 知遊館 主任司書 瀬戸真由美
- 主事 泉谷 貞行（再任用）

議会事務局
- 局長 小牧 伸行
- 係長 須田 美鈴
- 主任 由利 景子

野田川庁舎

住民環境課
- 課長 茂籠 誠
- 主幹 中上 伸午
- 課長補佐 永野 和美
- 課長補佐 前田留美子
- 係長 堀場理恵子
- 主任 浪江 真理（会計室主任）
- 主任 大上 知子
- 主任 白數 勝也
- 主任 松井 陽一
- 主査 園田 研斗
- 主査 鎌田あいさ（住民環境課主事）
- 主事 上田 春香
- 主事 小牧 祥子
- 主事 蘓理 勝春

上下水道課
- 課長 山添 雅男
- 主幹 野村 光男
- 主幹 赤西 秀幸（上下水道課長補佐）
- 課長補佐 桝 幹明
- 係長 坂根加奈子
- 係長 大門 洋
- 係長 山﨑 友裕
- 主任 浪江 和徳
- 主任 井戸本大輔
- 主任 石倉 康智
- 主任 山村 祐輝
- 主任 谷山 邦宏
- 主査 西村 良久（再任用）

施設等

野田川衛生プラント
- 所長 小柴 弘次（新規再任用）
- 作業員 杉本 悟
- 作業員 山田八十美
- 主事 内藤 繁夫（再任用）
- 作業員 明石 和義（新規再任用）

学校給食センター
- 所長 城﨑 敏一
- 所長補佐 増田 靖彦
- 調理員 大江 直己
- 調理員 太田千鶴子
- 調理員 上田 卓巳
- 調理員 吉田 忠宏
- 調理員 長島 和泰
- 調理員 千賀 亘
- 調理員 藤田みゆき

保育所・幼稚園等

かえでこども園
- 園長 森津 清美
- 副園長（かえでこども園主任保育教諭） 平林亜紀子
- 主任保育教諭 松本 香代（かえでこども園主査保育教諭）
- 主任保育教諭 堀 綾美
- 主査保育教諭 市田 朋子
- 保育教諭 糸井裕実子
- 保育教諭 永濱美由紀（石川保育所保育士）
- 保育教諭 木村 杏美
- 保育教諭 上野 耕平
- 保育教諭 岩根 玲佳
- 保育教諭 西川 知里（山田保育所保育士）
- 主事補 小巻 智栄（新規採用）
- 調理員 倉 宜子

加悦保育園
- 園長 牛田 睦美
- 副園長 堀口 美佳（加悦保育園主任保育士）
- 主任保育士 青木あゆ美
- 主査保育士 森 智美
- 保育士 伊達 香里
- 保育士 大島 蓮佳
- 主事補 長島 雅子（新規採用）
- 調理員 吉田千代野

与謝保育園
- 園長 細見 厚子
- 副園長（与謝保育園主任保育士） 小牧伊佐子
- 保育士 大江 瑛美
- 主事補 白數 聖子（新規採用）
- 調理員 山﨑 妙美

桑飼保育園
- 園長（三河内幼稚園主任教諭） 前田 裕美
- 副園長（桑飼保育園主査保育士） 松森 文子
- 主任保育士 岡井 裕子
- 主査保育士 西嶋 郁子
- 保育士 瀧本 健太
- 保育士 吉岡まなみ（市場保育所保育士）
- 調理員 安田 弥生

市場保育所
- 所長 和田マリ子（桑飼保育園主任保育士）
- 副所長 梅田智奈美（市場保育所主任保育士）
- 主任保育士 中瀬知英美
- 主任保育士（かえでこども園主任保育教諭） 田中 史穂
- 保育士 長島 麻衣
- 保育士（かえでこども園保育教諭） 吉村 知美
- 調理員 倉橋真奈美

山田保育所
- 所長 浪江 博美
- 副所長（かえでこども園主任保育教諭） 彦坂 裕香
- 主査保育士 友次さゆり（山田保育所保育士）
- 保育士 吉岡 美香
- 保育士 三宅 夏希
- 調理員 河辺 咲子

石川保育所
- 所長 平池 理香（石川保育所主任保育士）
- 副所長 松本 和美（石川保育所主任保育士）
- 主査保育士 杉本 景子（市場保育所主査保育士）
- 主査保育士 上山 晃平（市場保育所主査保育士）
- 保育士 友松 愛
- 保育士 森下 佳苗
- 調理員 堀井 春子（新規再任用）

三河内幼稚園
- 園長 浪江 幸代
- 副園長（山田保育所主任保育士） 加畑 志保
- 教諭 竹原 七緒
- 教諭 大松 徳喜
- 作業員 山添有紀子

岩滝小学校
- 調理員 國屋 和秀

三河内小学校
- 作業員 冨田 順照

市場小学校
- 作業員 浪江 謙

加悦中学校
- 作業員 今井 康夫

退職者（3月31日付）

- 浪江 学（総務課長）
- 千賀 忠（税務課長補佐）
- 森岡 克成（CATVセンター長）
- 安藤 峻（学校教育課主事）
- 山本 泰久（学校教育課長）
- 小中 麻由（かえでこども園保育教諭）
- 小柴 弘次（野田川衛生プラント所長）
- 和田佳那子（与謝保育園保育士）
- 岩佐 容子（市場保育所長）
- 明石 和義（野田川衛生プラント作業員）
- 山添扶美子（桑飼保育園長）
- 堀井 春子（石川保育所調理員）
- 谷原 良子（石川保育所長）
- 後藤 公一（再任用任期満了）
- 宮本 純子（住民環境課長補佐）
- 秋山 誠（再任用任期満了）

がんばってます！消防団

編集 ● 消防団本部

●与謝野町消防団が新体制でスタート

消防団長
植田（うえだ） 泰史（やすし）

町民の皆様には、日ごろより消防団活動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、4月から新体制となり、心新たに団活動を行ってまいります。消防団の思いはひとつ、本年度も引き続き「火災ゼロの町・与謝野町」を目指し、「火事を出さない・出させない」をスローガンに、町民の皆様と一体となって、徹底した予防活動と、火災に備えて消防力の一層の充実を図るとともに、災害時における救助や水防活動など住民の安心・安全を守るための一役を担ってまいりたいと考えております。

また、今年度より今後の将来像を見据え、実情に応じた持続可能な消防団組織を推進するため分団統合、出動区分を変更し活動しております。団員一丸となり町民の皆様の大切な生命と財産を守るべく、微力ながら懸命の努力を傾注する覚悟でありますので、町民の皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

本部付分団長（副本部長）
小室（こむろ） 滋巳（しげみ）

本部付分団長（副本部長）
蘓理（そり） 嘉徳（よしのり）

本部付分団長（本部長）
足立（あだち） 徹生（てつお）

副団長（予防担当）
田中（たなか） 譲（ゆずる）

副団長（警防担当）
白數（しらす） 忠之（ただゆき）

副団長（筆頭警防担当）
木村（きむら） 正典（まさのり）

本部付分団長（予防）
杉本（すぎもと） 和彦（かずひこ）

本部付分団長（予防）
山添（やまぞえ） 宏明（ひろあき）

本部付分団長（警防）
井上（いのうえ） 毅（つよし）

本部付分団長（警防）
藤原（ふじわら） 則裕（のりひろ）

本部付分団長（警防）
野村（のむら） 哲也（てつや）

本部付分団長（警防）
糸井（いとい） 宏輔（こうすけ）

第6分団長
植森（うえもり） 江助（こうすけ）

第5分団長
堀江（ほりえ） 健（たけし）

第4分団長
河邊（かわべ） 啓介（けいすけ）

第3分団長
牛田（うしだ） 竹史（たけし）

第2分団長
木﨑（きざき） 晃（あきら）

第1分団長
糸井（いとい） 康行（やすゆき）

住民の安心・安全を守るため、これからも消防団活動に取り組みます！

第10分団長
大西（おおにし） 弘（ひろし）

第9分団長
谷垣（たにがき） 吉信（よしのぶ）

第8分団長
坂根（さかね） 義隆（よしたか）

第7分団長
安田（やすだ） 晃雄（あきお）

平成30年度全国統一防火標語「忘れてない？　サイフにスマホに　火の確認」

ALTリレーコラム［第83回　新年度の始まり　by ナターシャ・ハーパー］

COLUMN

皆さんこんにちは、ナターシャです。桜も開花し、すっかり暖かくなりました。今年も日本でお花見ができることをうれしく思います。

4月は入学と進学の季節ですね。小学校の入学式で、黄色い安全カバー付きのピカピカのランドセルを背負ったかわいい新1年生に早く会いたいと思います。

日本に来る前、私は故郷のバルバドスで小学校の教師として7年間働いていました。バルバドスは教育を非常に重要視しています。独立前イギリス領だったため、学校制度はイギリスと同じであり、国内には74の公立学校と15の私立学校があります。義務教育は無償で、国民の識字率もほぼ100%です。小学校は5歳から11歳まで、中学校は12歳から16歳まで、高校は17歳から18歳の子どもたちが通います。学校は9月に始まって7月に終わり、あいだに夏休みがあるため、夏休み明けが新年度の始まりです。

バルバドスでの私のクラスの子どもたち（中央が筆者）

バルバドスの小学生は、日本の小学生とほぼ同じ科目を勉強します。ただし、日本で国語を勉強するのと同様にバルバドスでは英語を勉強しますが、外国語としてスペイン語も勉強します。11歳のとき、全ての子どもは中学校の入学試験を受けます。科目は英語と数学のみで、試験の結果に基づいて進学する学校が決まります。

バルバドスの小学校で教師として過ごした最後の日は今でも忘れられません。当時、私は2年生の担任であり、パフォーマンス・アート（人が演じることを作品の一部とする現代芸術）部の顧問でした。日本に行くことが決まったとき、私は子どもたちになかなか言い出せず、やっと伝えることができたのは終業式の日でした。終業式の日、私はクラスの児童とクラブの部員みんなを集めて、地球の反対側の日本という国に行くことを伝えました。みんな大変悲しんでくれましたが、私は努めて明るく振る舞いました。別れはまた、始まりでもあることを伝えたかったからです。

学校を卒業するときは、親しい友人や先生との別れで悲しい気分になります。しかし、4月には、新しい制服やスーツを着て進学や就職に臨みます。入学式や入社式では緊張したり不安に思ったりすると思いますが、同じぐらい胸を高鳴らせ、やる気と決意を持って新しい環境に飛び込むことになります。私がバルバドスの子どもたちにお別れを告げたときも同じでした。とても悲しかったですが、新天地の与謝野町では素晴らしい人たちと出会い新しい経験を積むことができました。皆さんも、別れのときは悲しみの中にお互いの未来の幸せと幸運を願い、お互いを送り出してもらいたいと思います。

新年度が始まります。私も皆さんと一緒になって、この素晴らしい季節を頑張りたいと思います。

時の贈り物［第96回　旧加悦町役場庁舎］

ちりめん街道に、横浜市から来られた方が、「旧加悦町役場庁舎は、横浜山手地区にあるベーリック・ホール（イギリス人貿易商の邸宅）にとてもよく似ている。旧ベーリック邸の外観を参考に建築されたのではないか？　遠い地で縁を感じた」と喜ばれました。

調べてみると、赤瓦に壁の色と質感、建具のかたち、1階のアーチデザイン、メダイヨンと呼ばれる装飾など、外観がとても似ていて驚きました。しかも、旧加悦町役場庁舎の方が1～2年早く設計されていたのです。

山手地区は、異国情緒が感じられ、横浜観光の中でも人気の場所です。また、旧ベーリック邸は、現存する戦前の外国人住宅の中で最大規模であり、建築学的にも価値があると言われています。その建物と似ていることにうれしくなりました。

旧加悦町役場庁舎は、昭和2年の丹後大震災で当時の庁舎が倒壊したため、昭和4年に建てられました。設計は、宮津出身の建築家、今林彦太郎（いまばやしひこたろう）で、阪神甲子園球場を設計された方です。建築からおよそ90年が経ちますが、ちりめん街道の起点として、人を迎える重要な役割を果たしています。

旧加悦町役場庁舎（京都府指定有形文化財）

現在は、老朽と耐震性の問題から、1階しか使うことができません。安心して全館を活用できるよう、今年の1月末に、耐震改修検討委員会を起ち上げ、3月から本格的な調査を始めました。

文化的・意匠的な価値を守りながらの修理は、高度な専門知識と技術が必要で、大勢の方々の力を必要とします。

建物に適した修理がなされ、ますます人の交流や良い縁が生まれる場になれることを期待します。

（与謝野町教育委員会）

子育てほっとスペースってどんなん？

与謝野町立生涯学習センター知遊館の2階（子育てふれあい室）に小さいお子様が遊べる場所があります。公園と同じように、誰でも無料で利用でき、雨の日でも暑い日・寒い日でも快適に遊ぶことができ、それが「子育てほっとスペース」です。乳幼児の遊び場として、親子同士のふれあい・交流の場としてご利用ください。

■開設日

・原則、火曜日～金曜日

※知遊館にある予定表を利用してください

■開設時間

・午前10時～正午

・午後1時～4時

■お部屋に入られたら

利用簿に記名をお願いします。室内にあるすべり台・ままごとハウス・マット等ご自由にお使いください。ピアノは音を楽しんでお使いください。

■おねがい

▽照明やエアコン・床暖房等は、利用いただく方でスイッチを入れてください。（事務所等への連絡は不要です）

▽帰られる時は照明等のスイッチがオフになっているか確認してください。

▽使用されたマットなどを元どおりにしてください。

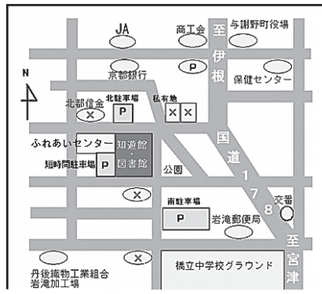
▽ゴミ箱がありませんのでおむつ等、必ずお持ち帰りください。

▽室内での食事はご遠慮願います。ただし、水分補給は自由です。

～ 利用上の注意点 ～

◎ 概ね３歳ぐらいまでのお子様がご利用いただけます。
◎ 必ず保護者の方と一緒にご利用ください。
◎ 室内に管理員等はおりません。
◎ 室内での事故等には責任を負いかねます。
◎ 図書館で借りられた絵本を読むこともできます。
◎ おもちゃは少ししか備えておりませんので、必要な方はお持ち込みください。

問い合わせ先　知遊館　☎ 46-2451



駐車場について

知遊館前の駐車場は短時間駐車場のため、子育てほっとスペースをご利用の際は、「北駐車場」または「南駐車場」をご利用ください。

×印の駐車場には駐車しないようお願いします。

障害者差別解消法パンフレットを配布します

この度、与謝野町地域自立支援協議会では障害者差別解消法を町民の皆さまに広く周知するため、パンフレットを作成しました。

この障害者差別解消法は、平成 28 年４月に施行され、「障害を理由とする差別」をなくし、障害のある人もない人も暮らしやすい町をつくるための法律です。国や地方公共団体などの行政機関、会社やお店などの民間事業者は障害のある人への「不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮」を求められています。

パンフレットの配布は４月 25 日の回覧で全戸に配布する予定です。この機会にぜひご一読ください。

なお、パンフレット内容は、法律の概要についてわかりやすく説明しています。パンフレットの内容、法律に関する問い合わせは、福祉課までお願いします。

問　福祉課　☎ 43-9021

ご存知ですか？　図書館のもっと便利な使い方

与謝野町立図書館は、本館・加悦分室・野田川分室の１館２分室、全部で
126,453 点（平成 30 年２月末時点、視聴覚資料・雑誌含む）の資料があります。

☑ 本を借りるには？

利用登録をして図書館利用者カードを作ってください。免許証・保険証など・お名前・生年月日・ご住所が確認できるものをご持参のうえ図書館までお越しください。

北部７市町（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）にお住まいの方、与謝野町にお勤めの方にもカードをお作りします（与謝野町在住の方以外にはカード発行実費として 150 円をいただきます）。与謝野町内の図書館（室）なら、どこでも一度に 10 冊まで２週間借りられます。

☑ 家にいながら図書館の本が探せます

町立図書館の本や京都府立図書館の本はインターネットで検索や取り寄せができます。

ご自宅のインターネットを使って、本を探してみませんか？　家にいながら近くの図書館に取り寄せもできます。最初に事前登録が必要ですので、受け取りたい図書館（室）へお問い合わせください。

☑ 与謝野町立図書館にない本が読みたい！

読みたい本が町内になくても、京都府内の図書館から借用できるかもしれません。京都府図書館総合目録ネットワーク（K-Libnet）は、京都府立図書館や京都市立図書館などの京都府内の公共図書館と一部の大学図書館、また国立国会図書館関西館が参加して、互いに所蔵のない本を貸出・借用できる協力ネットワークです。

このシステムで、京都府立図書館が運行する連絡協力車を活用して、お探しの本を取り寄せることができます。

※資料によっては、所蔵している図書館側の貸出制限（禁帯出等）により、取り寄せできない資料がありますので、ご了解ください。

☑ 与謝野町以外の図書館で本を借りられます

与謝野町以外の府北部６市町にある図書館でも直接本を借りることができます。詳しくは、平成 30 年３月号の広報よさのに掲載しています。お気軽に図書館へもお尋ねください。

今月の新着図書

一般書 ●『よくわかる俳句歳時記』石寒太／ナツメ社 ●『崩れる脳を抱きしめて』知念実希人／実業之日本社 ●『言い訳してる場合か！』坂東眞理子／法研 児童書 ●『さよなら、おばけ団地』藤重ヒカル／福音館書店 ●『大根はエライ』久住昌之／福音館書店 ●『声優さんっていいな』如月かずさ／講談社

『漫画君たちはどう生きるか』 吉野源三郎／原作：羽賀翔一／漫画：マガジンハウス
『君たちはどう生きるか（ジュニア版吉野源三郎全集１）』 吉野源三郎／ポプラ社

中学生コペルくんが日々のなかで直面する事柄について、叔父さんと交換日記を綴る体裁をとりながら、自分で考え行動することの大切さを子どもにも分かりやすく伝えようとした本作。初版は昭和 12 年ですが、80 年以上経過した今でも色あせることなく、むしろ新鮮にさえ思えます。メディアでも取り上げられ話題になったマンガ版とオリジナルを読み比べてみるのも良いのではないでしょうか。

Info　図書館おはなし会

［加　悦］ ４月 14 日（土）午前 10 時 30 分～
［野田川］ ４月 21 日（土）午前 10 時 30 分～
［本　館］ ５月 12 日（土）午後３時～

江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む
第 72 回「津くしん坊」

■日時　４月27日（金）　※毎月第４金曜日
午後１時30分～３時

■問い合わせ先　江山文庫　☎ 43-2180

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451　加悦分室 ☎ 43-0376　野田川分室 ☎ 43-0087
●開館時間／午前 10 時～午後６時　●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）

消防署員指導のもと、救命講習を実施

●与謝野町防災訓練

防災訓練に 8088 人が参加

丹後大震災を教訓に、地震を想定した与謝野町防災訓練を 3 月 11 日、町民のみなさんをはじめ、防災関係機関の参加のもと実施されました。

丹後を震源とする震度 6 弱の大地震により、町内全域の大きな揺れを想定、午前 9 時の地震発生のサイレンとともに開始された訓練では、町民のみなさんが自宅で地震から身を守る行動をとった後、町内各地で決められた第一次避難所への避難行動に 8088 人が参加、加悦中学校では防災関係機関による災害対応訓練・防災啓発を実施しました。また、多くの区で消火栓訓練、消火器訓練が行われました。

旧尾藤家住宅に展示されたひな人形を見に訪れた来場者

●ちりめん街道ひなめぐり 2018

20 ヵ所でひな人形が展示されました

2 月 24 日から 3 月 4 日の間、ちりめん街道一帯で「ちりめん街道ひなめぐり 2018」が開催されました。「ちりめん街道を守り育てる会」などにより毎年開催されており、ちりめん街道沿いの民家や与謝野町観光協会などでひな人形が展示され、旧尾藤家住宅を含む 10 ヵ所のひな人形をめぐるとシルクの和装小物などが当たるスタンプラリーも行われました。旧川島酒造の酒蔵では期間中に日替わりでカフェや食堂などのお店が設けられ、イベントに訪れた人たちは桃の節句を満喫された様子でした。

●よさのまちグルメ

町内の食材・料理で来場者をおもてなし

3 月 21 日、与謝野駅前駐車場の特設テント村で町内の生産者や飲食店などが自慢の食材、料理を販売する「よさのまちグルメ」が開催されました。

会場では新鮮な野菜や甘酒、ばら寿司などが振る舞われたほか、フラダンスや京都丹後鉄道社員によるバンド演奏などが行われ、訪れた人たちが与謝野のグルメを満喫できるイベントとなりました。

雨が降る中、多くの人が会場を訪れました

●海の京都ＤＭＯインバウンドローカルガイド養成講座（一般公開講座）

海の京都の魅力を英語で伝えるために

3 月 11 日、京北地域の地域創生に取り組んでいる中山慶（なかやまけい）さん（一般社団法人里山デザイン）を講師に迎え、知遊館で「はじめよう！ガイドのお仕事」をテーマに一般公開講座が行われました。本講座は、歴史的背景が異なる外国人旅行者（インバウンド）にも海の京都の魅力を外国語（英語）で伝えることができる「インバウンドローカルガイド」の育成を目的に開催された「海の京都インバウンドローカルガイド養成講座」（主催：海の京都 DMO、期間：2 月 24 日～ 3 月 25 日の 5 回連続講座）の一部として開催され、町内外から地域の魅力を外国人に説明することに意欲を持った 52 人が参加。講座では、中山さんが運営する外国人旅行者向けの里山体験ツアーについて説明するなかで、「地域に眠っている宝を活かしていくのは『ここに住んでいる人』だと思う。そういった人と人とを繋げる動きが大切」と語られ、海の京都が持つ観光資源の魅力を外国人に伝えたい参加した人々は、これからの活動に活かそうとメモを取りながら中山さんの話に聞き入っていました。

参加者から中山さんに積極的に質問が投げかけられました

研究成果を来場者に向けてプレゼンテーションする櫻井さん

●宮津高等学校フィールド探求部発表

高校生が石川地区の歴史を調査・考察

3 月 17 日、石川農業構造改善センターで宮津高等学校フィールド探求部の櫻井二菜さんと藤原裕希くんが石川地区について行った研究「与謝郡与謝野町石川の歴史地理的特質 - 巡検と石刻文字から読み解く -」の発表が行われました。昨年 11 月に奈良県で行われた第 11 回全国高校生歴史フォーラムで最高賞である知事賞を受賞したこの研究の成果を聞こうと、会場には石川地区内外から 60 人が訪れました。二人はフィールドワークや当時の資料をもとに調査を行い、石川地区の歴史や地理的な特質を考察。発表では、来場者から二人に質問が投げかけられたほか、二人からも自分たちが知らない昔の石川地区の様子について来場者に質問をするなど、石川地区が歩んできた歴史を共有する機会となりました。

スコップを使い桜の苗木を植樹していきました

●百商一気 桜プロジェクト第 1 回植樹

146 本の桜の苗木を植樹しました

3 月 21 日、「百商一気 桜プロジェクト第 1 回植樹」が行われ、与謝野駅裏のほ場に計 146 本の桜の苗木が植樹されました。桜プロジェクトとは、町内 100 以上の商店と関係者が一気一丸となり、日本一の桜の町「与謝野町」を目指す取り組みです。この日は、雨が降る中での作業となりましたが、桜のオーナーを中心に 80 人以上の人たちが参加し、1 本 1 本ていねいに桜の苗木を植樹していきました。

●与謝野町の環境未来 2018

体験をとおして環境問題を考える！

よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）では、与謝野町の環境保全や地球温暖化防止対策の一環として、みらいふ委員と一緒に交流しながらエコを考える啓発イベントを、3 月 4 日に加悦谷ショッピングプラザウイルで開催しました。

暮らしの知恵を知る「風呂敷き包み体験」や太陽光発電の仕組みを知る「クラフト体験」、環境に優しいエネルギーを知る「電気自動車試乗体験」などを楽しみ、来場者からは笑顔があふれていました。当日は約 150 人の来場者があり、環境問題を考える良い機会となりました。

来場者を出迎える、みらいふ委員

●阿蘇海カキ殻回収

回収したカキ殻を肥料へ還元

NPO 法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）の主催により、2 月 26 日に阿蘇海沿岸で「カキ殻回収」が実施されました。冬季は阿蘇海の潮位が低く、カキ殻の島が見えるほど大量のカキが繁殖していますが、当日は、学生約 40 人を含む総勢約 60 人の方々の参加により、約 3.1 ｔのカキ殻を回収しました。

このうち、約 1.5 ｔのカキ殻をあっぷるふぁーむリンゴ園へ、約 1.6 ｔを与謝野シルクプロジェクト推進協議会が事業を進める桑園ほ場（石川区浪江谷）へ肥料として散布し、海で採ったものをまた山に肥料として還元する「自然循環」の取り組みとなりました。

大量に繁殖したカキ殻を少しずつ回収していきました

上場株式等の配当所得等の課税方式について

税務課からのお知らせ　　問　税務課 ☎43-9020

平成29年度税制改正により、特定上場株式等の配当所得や株式等譲渡所得金額（源泉徴収がある特定口座）に係る所得について、所得税と個人住民税（市町村民税・都道府県民税）で異なる課税方式を選択することができることとなりました。

特定上場株式等の配当等を申告した場合、特定上場株式等の配当割額や株式等譲渡所得割額について、個人住民税の所得割から税額控除が適用されますが、配偶者控除や扶養控除などの判定上の合計所得金額に算入されます。

これにより、扶養等の控除が受けられないことや、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療制度保険料等に影響が出る場合があります。

※個人住民税において、所得税と異なる課税方法（申告不要）を選択された場合、所得税では申告されている配当や株式等の所得及び控除等について、個人住民税においては申告不要とされたことに伴い計算上算入されません。

所得税と異なる課税方式の選択および申告期日

所得税の確定申告書において、特定上場株式等の配当所得や上場株式等の譲渡所得を申告された場合は、個人住民税も同様にその課税方法が適用されます。ただし、当該年度の納税通知書が送達される日までに、確定申告書とは別に、住民税の申告書を提出することにより、所得税と異なる課税方法を選択することができます。

ご確認をお願いします！

- 申告不要を選択した場合、個人住民税配当割が特別徴収され課税が終了します。
- 総合課税を選択した場合は、税計算にあたって配当控除の制度があります。
- 総合課税または申告分離課税を選択した場合は、特別徴収された個人住民税配当割を控除する制度があります。
- 申告分離課税を選択した場合は、上場株式等に係る譲渡損失と損益通算及び繰越控除ができます。

岩滝小学校２年生に感謝状が贈られました

人権の花運動　　問　住民環境課 ☎43-9030

昨年10月に岩滝小学校2年生が球根を植付け育ててきた人権の花「水仙」は、寒い冬を乗り越えきれいな花を咲かせました。3月8日、みんなで大切に育ててくれたことに対し、与謝野町・法務局・人権擁護委員で構成される丹後・中丹人権啓発活動地域ネットワーク協議会から子どもたちに感謝状と記念品が贈られました。

その後、上西義仁（じょうにしよしひと）人権擁護委員（岩滝）から金子みすゞの「大漁」「星とたんぽぽ」「つもった雪」等の詩をとおして、見えないけれども大切な『命』や『気持ち』などを想像する大切さ、困っている人を助けてあげたいな、といった優しい『気持ち』を行動に移して見えるものにしていくことの大切さのお話がありました。児童は真剣に聞き入り、活発に意見を出し合っていました。

感謝状を贈られた岩滝小学校２年生と関係者での記念写真

古墳公園春祭りのお知らせ

４月22日（日）午前10時から午後２時まで与謝野町立古墳公園で「春だ まつりだ 全員集合！　みんなで作ろう ジャンボ巻ずし」が開催され、参加者でなが～いジャンボ巻きずしを作るほか、バンド演奏などが行われます。皆さんのご来場をお待ちしています。　問　与謝野町立古墳公園 ☎43-1992

４月から国民健康保険制度の運営方法が変わりました

国民健康保険からのお知らせとお願い　　問　保健課 ☎43-9022

今までは、市町村単位で国民健康保険（国保）運営を行っていましたが、京都府も運営に加わることで、より安定的な国保制度の運営を目指すこととなりました。国保財政運営の仕組みは変わりますが、国保被保険者（国保に入っておられる方）の医療の受け方や、届出、国保税の納付等はこれまで通り変わりません。

▼各種届出、保険税の納付は今までどおり役場窓口で行えます。

▼国民健康保険被保険者証（国保保険証）については、現在の様式のまま、次回の一斉更新の時期（平成31年7月31日）まで使用することができます。

国民健康保険へのお届けをお忘れなく！

就職や退職により国民健康保険を脱退又は加入される方へ

就職又は退職により社会保険等へ加入又は脱退される場合、国民健康保険の脱退又は加入の届出が必要です。

※平成28年1月からマイナンバー（個人番号）の利用開始に伴い、届出書や申請書にはマイナンバーの記載と本人確認が必要となりましたので、以下の持参物にあわせ、マイナンバーが確認できるもの（通知カード等）や本人確認のできるもの（免許書等）を持参いただきますようお願いします。

― 持参物 ―

■ 社会保険等を脱退し国民健康保険へ加入するとき

▽社会保険等の資格喪失証明書（脱退証明書）

▽認印

※退職後も引き続き社会保険等に加入できる場合があります。詳しくは、お勤めの事業所等へ確認してください。

■ 社会保険等へ加入し国民健康保険を脱退するとき

▽社会保険等の加入証明書（又は社会保険証など）

▽認印

▽国民健康保険証

※届出がないと、保険税が課税されたままとなりますのでご注意ください。

就学により与謝野町を転出される方へ

国民健康保険は、原則住所地での加入となりますが、就学により他市町村へ転出される方は、親元の国民健康保険に加入することができます。該当する方は、保健課で申請してください。

― 持参物 ―

▽就学を確認できる書類（学生証、合格通知書等）

▽お持ちの国民健康保険証

▽認印

※現在、就学により転出している与謝野町国民健康保険に加入の方で、就職等により学生で無くなる方は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。

断水時に迅速な給水が可能に！

加圧式給水車の共同使用に係る連携協定を締結　　問　企画財政課 ☎43-9015

３月26日、舞鶴市役所で舞鶴市、宮津市、伊根町、与謝野町の４市町により、加圧式給水車の共同使用に係る協定の締結式が行われました。

加圧式給水車とは、災害や漏水事故などによる緊急の断水時に、病院や老人福祉施設、学校などの高層建物の屋上に設置されている受水槽等へ迅速に給水できる給水車であり、この度、災害や事故等有事の際の備えとして、京都府北部地域連携都市圏の事業で舞鶴市が購入した加圧式給水車を４市町が共同で使用する協定を締結しました。これに伴い、本町でも有事の際には加圧式給水車を使用することが可能となり、応急給水体制の強化を図ることができるようになりました。

４市町で共同使用する加圧式給水車

自転車保険加入が義務化されました

４月１日から自転車利用者の自転車保険加入が義務になりました。これに伴い、利用者各人（未成年者が自転車を利用する場合は保護者が加入）が日常生活で自転車を利用して、他人にケガなどをさせた場合に補償する個人賠償責任補償等への加入が義務になりました。詳細については、右記コールセンターへお問い合わせください。

きょうと自転車保険専用コールセンター

0570-001-382　午前９時～午後６時（土日祝、年末年始除く）

IP電話や一部携帯電話をご使用の場合、つながらないことがありますので、その時は、018-803-7765 におかけください。

『広報よさの』が知事賞に輝きました

府内市町村の行政広報の広報技術向上と広報活動の充実を図ることを目的に毎年実施されている「平成29年度京都広報賞」（京都府広報協議会主催）の審査結果が発表され、応募点数5部門67点の中から、『広報よさの6月号（No.136）』の表紙が「一枚写真の部」で最高賞である知事賞を受賞しました。

作品は加悦谷祭における柴神社（与謝）での1シーンで、神楽舞のクライマックスを撮影したものです。審査員からは「『記録』だけにとどまらない、『記憶』に残る見事な写真」と評価を受け、知事賞に輝きました。また、今回知事賞を受賞した本作品は各都道府県から推薦された広報作品を審査する「全国広報コンクール」の一枚写真の部に京都府代表として選出されることが決まりました。

取材にご協力いただいた皆さん、読者の皆さんに心から感謝します。今後も皆さんに親しまれるよう、与謝野町の今を伝え、頑張る人を応援する広報誌を制作していきます。

2月入札結果

問 総務課 ☎43-9010

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格（千円/税抜）	最低制限価格（千円/税抜）	落札金額（千円/税抜）	落札率（%）	工事期間
2/13	池ヶ成線道路災害復旧工事（29災3314）	温江地内	5者	砂後建設株式会社	33,298	29,598	29,598	88.89	H30/2/21～H30/3/31
2/13	石川上地・川上地区復旧工事	石川地内	4者	砂後建設株式会社	14,190	12,567	12,569	88.58	H30/2/21～H30/3/30
2/13	林道成相線災害復旧工事	男山地内	6者	有限会社石田建設	10,299	9,092	9,092	88.28	H30/2/21～H30/3/30
2/13	有熊川河川災害復旧工事（29災3304）	加悦奥地内	1者	株式会社山田電気商会	5,671	4,958	4,958	87.43	H30/2/17～H30/3/31
2/13	加悦奥川河川災害復旧工事（29災3305）	加悦奥地内	1者	株式会社山田電気商会	4,838	4,222	4,222	87.27	H30/2/17～H30/3/31
2/13	温江地区復旧工事	温江地内	2者	江笠建材株式会社	4,640	4,081	4,082	87.97	H30/2/21～H30/3/30
2/13	上井根水路復旧工事	滝地内	4者	江笠建材株式会社	3,540	3,127	3,127	88.33	H30/2/21～H30/3/30
2/13	庄谷2号ため池復旧工事	下山田地内	4者	株式会社三野工務店	3,510	3,086	3,088	87.98	H30/2/21～H30/3/30
2/13	林道滝上奥山線災害復旧工事	石川地内	3者	江笠建材株式会社	1,977	1,739	1,739	87.96	H30/2/21～H30/3/30
2/13	林道大風呂線災害復旧工事	岩滝地内	3者	江笠建材株式会社	1,602	1,409	1,409	87.95	H30/2/21～H30/3/30
2/13	林道三河内岩屋線災害復旧工事	三河内地内	2者	江笠建材株式会社	1,456	1,281	1,281	87.98	H30/2/21～H30/3/30

町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとうございます（敬称略）

まちのうごき

平成30年2月末現在

人口	22,190人	（－25）
男	10,594人	（－13）
女	11,596人	（－12）
世帯数	9,114戸	（－1）

※括弧内は前月比

原田さん、江種さんおつかれさまでした！

地域おこし協力隊活動報告会

問 観光交流課 ☎43-9016

3月29日、地域おこし協力隊として本町の地域づくりに取り組んできた原田美帆（はらだみほ）さんと江種里榮子（えくさりえこ）さんによる活動報告会が産業創出交流センターで開催されました。3月31日に任期満了を迎えた原田さんと江種さん。本町に移住し地域おこし協力隊として活動する中で感じたことや活動内容について二人から発表が行われ、会場にはこれまで二人とともに地域づくりに取り組んでこられた関係者ら50人以上が足を運びました。

原田さんは本町の地域おこし協力隊第1号として、平成27年6月から2年10ヵ月にわたる任期のなかで、関西の大学に通う大学生とともに滝・金屋地区の地域活性化を目指す京都Xキャンプ与謝野での活動から始まり、椿の花で染めた糸やさきおりをタペストリーに織り上げた「椿がつなぐ千人さきおり」プロジェクトを実施。

さらに、町内の若手織物事業者が全国の織物産地を訪れ、技術や課題の解決方法を探り、織物の可能性を拓いていく「ひらく織り」事業にライターとして参加し、視察先で見たこと、感じたことを全国に発信してきました。

そのほかにも、「織物」を軸に据え、本町に潜む可能性を追求してきた原田さん。「これまで必死に頑張ってきた。ここまで頑張れるとは思っていなかったが、その環境やエネルギーを与えてくれた人たちにたくさん出会うことができた」とこれまでの活動を振り返りました。

これまでの活動を発表する原田さん

江種さんは平成27年10月から2年6ヵ月の間、道の駅エリアを通じて地域の魅力を発信してきました。本町に来るまでは、人に助けを求めることが苦手で自分だけで何とかしようと行動していたといいますが、「与謝野に来て思い切って人に相談してみると、力を貸してくれる人がいるということが分かった」といい、昨年のひまわりフェスティバルではよさの三四の森の会のメンバーと取り組んだカフェプロジェクトを成功させました。

また、滝のツバキ公園までの道のりを森に入り古道を歩いていくイベント「山を歩いて森カフェへ」を実施。公園までの道のりは舗装された道もあり車で行くこともできますが、ふかふかの道を踏みしめながら木々の気や小川のせせらぎを感じてほしいという思いから古道の整備を始め、これまで古道の足場整備や階段づくり、川を渡れるように橋をかけるなど、たくさんの人の協力を得てプロジェクトに取り組んできました。

来場者へ活動の思いを語る江種さん

任期満了を迎え新たなスタートをきった二人。4月からも本町で暮らしながらそれぞれ活動を続けられます。これからも二人の活躍を応援しています。

町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ（敬称略）

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、2月16日から3月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用は、周囲の人から誘われて、好奇心や興味本位で手を染めるケースが多く見られます。
薬物乱用に対する理解を深め、絶対に手を出さないという自覚が大切です。

与謝野町役場 ☎43-9000（代表）
- 総務課 ☎43-9010
- 防災安全課 ☎43-9011
- 商工振興課 ☎43-9012
- 会計室 ☎43-9013
- 建設課 ☎43-9014
- 企画財政課 ☎43-9015
- 観光交流課 ☎43-9016

加悦庁舎 ☎43-9001（代表）
- 税務課 ☎43-9020
- 福祉課 ☎43-9021
- 保健課 ☎43-9022
- 農林課 ☎43-9023
- 子育て応援課 ☎43-9024
- 教育委員会 学校教育課 ☎43-9025
- 教育委員会 社会教育課 ☎43-9026
- 議会事務局 ☎43-9027
- CATVセンター ☎43-9028

野田川庁舎 ☎43-9002（代表）
- 住民環境課 ☎43-9030
- 上下水道課 ☎43-9031

平成30年4月・6月支給の年金からの介護保険料の納入について

介護保険料の納付については、老齢・退職年金、遺族年金、障害年金を年額18万円以上受給されている方は、偶数月に支給される年金から保険料2ヵ月分を天引きにより納入（特別徴収）いただいていますが、平成30年4月・6月の年金支給月においても、仮算定による保険料を天引きさせていただきます。仮算定の額は平成30年2月の年金支給月に特別徴収させていただいた額と同額となります。

平成30年度の介護保険料（年額）は平成29年の所得申告等に基づき本年6月に決定しますので、それ以降の納期で保険料を精算した通知書を改めてお送りさせていただきます。

みなさまから納付していただく保険料は、貴重な財源として安定した制度運営のために活用してまいりますので、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

問　福祉課☎43・9021

与謝野町織物業「生産基盤支援事業」補助金の募集について

与謝野町では、伝統産業である織物業およびその関連産業の振興と発展を図るため、丹後織物工業組合が推薦する事業者が行う生産基盤の整備等の取り組みに対し支援します。詳しくは、町HPおよび募集要項をご覧ください。

申請募集期間　4月2日（月）～5月31日（木）午後5時

問・申　商工振興課☎43・9012

与謝野町織物業「生産設備広幅化支援事業」補助金の募集について

与謝野町では、伝統産業である織物業およびその関連産業の振興と発展を図るため、織物業の商品開発、生産体制の強化等に要する生産設備のうち、織機および整経機等の広幅化に取り組む事業を募集します。詳しくは、町HPおよび募集要項をご覧ください。

申請募集期間　4月2日（月）～5月31日（木）午後5時

問・申　商工振興課☎43・9012

平成30年度女性相談開設日のお知らせ

家庭内の問題（夫婦、親子、結婚、離婚、扶養、子育て）、夫や恋人からの暴力、職場内の問題（セクハラ・パワハラ）、人間関係（近所・友人）など、女性が抱えるさまざまなしんどさや悩みを、女性の相談員がお聞きし、一緒に考えて問題解決のお手伝いをします。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。相談は無料です。

相談日　4月17日（火）、6月19日（火）、9月18日（火）、12月4日（火）、平成31年2月19日（火）

※当日申し込みもできますが、前日までの予約が0件の場合は中止します。

相談方法　1人50分程度、要予約（定員3人）

相談員　女性フェミニストカウンセラー

場所　知遊館

問・申　企画財政課☎43・9015

出張がん個別相談会のお知らせ

『がんと診断されて頭が真っ白』『誰かに話を聞いてもらいたい』など、がんに関わるさまざまな相談をお受けする窓口として、京都府丹後保健所にて出張相談を行います。

日時　4月26日（木）、5月24日（木）、6月28日（木）

※いずれも午後1時～3時半。相談料は無料です。

場所　京都府丹後保健所

相談員　京都府がん総合相談支援センターの保健師または看護師

問・申　実施日の前日午後4時までに京都府がん総合相談支援センターへ電話にてお申し込みください。

☎0120・078・394

※京都府がん総合相談支援センターでは電話および対面相談を、月～金（祝日・年末年始を除く）の午前9時～正午、午後1時～4時に実施していますので、こちらもご利用ください。

平成30年度母子家庭奨学金の支給申請について

京都府では、児童扶養手当や遺族年金等の全国共通の給付制度に加えて、母子家庭への支援を行っています。対象者と思われる方にはご案内を送付することとしておりますが、案内が届いていない方で該当すると思われる方は、子育て応援課家庭応援係までお問い合わせください。

支給対象者　京都府内（京都市を除く）に居住し、死別、離婚、未婚等により配偶者のいない女子（夫が重度障害者を含む）で、次の①～④に該当する児童（20歳に満たない方）を養育している母子家庭の母。

①乳幼児　②小学生　③中学生　④高校生（専修学校の高等課程在籍者含む）

申　申請用紙に次の証明等を添えて、子育て応援課に提出してください。

〈すべての方に必要なもの〉

■ひとり親家庭福祉推進員（旧母子福祉推進員）または民生児童委員の証明

〈高校生などの児童がいる場合〉

■在学証明書

〈夫が重度障害者である場合〉

■児童扶養手当証書の写しまたは障害基礎年金証書などの障害の程度を示す書類の写し

提出期限　5月31日（木）

提出先　子育て応援課

その他

▽高校生については、京都府奨学のための給付金（高校生等奨学給付金）との併給調整のため、支給時期が遅れます。

▽夫が重度障害者である女子の場合、夫の所得が児童扶養手当法における配偶者の所得制限額未満であることが条件です。

問　子育て応援課☎43・9024

加悦椿文化資料館春季特別展「椿とあそぶ」開催中

日程　3月17日（土）～5月6日（日）

※毎週月曜日休館（ただし4月30日（月）は開館し翌日休館）

開館時間　午前9時～午後5時（入館は午後4時半まで）

入館料　一般200円、小中学生100円（8人以上の団体は50円引き）

内容　椿の花、葉、実、椿材の小物などを展示。椿の楽しみ方、活用方法などを紹介します。

問　加悦椿文化資料館☎43・2161

都市計画に関する公聴会が開催されます

京都府により、「宮津都市計画における都市計画区域マスタープラン」に関する都市計画の変更案作成のため、公聴会が開催されます。公聴会は、府が作成した都市計画の原案に対して、住民等が意見を述べる場であり、事前に公述申出がない場合は、公聴会は開催されません。その際は、与謝野町ホームページでお知らせします。開催された場合、自由に傍聴していただけます。なお、変更案は4月10日（火）から24日（火）まで、京都府建設交通部都市計画課、京都府丹後土木事務所、与謝野町建設課、宮津市建設部都市住宅課で閲覧できます。意見を述べることを希望される方は、京都府建設交通部都市計画課に公述申出書を提出してください。

〈公聴会〉

日時　5月11日（金）午後1時半～3時半

場所　みやづ歴史の館3階大会議室

〈公述申出書の提出〉

提出先　〒602-8570　京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町　京都府建設交通部都市計画課

受付期間　4月10日（火）～24日（火）午後5時15分必着

方法　所定の様式に記入の上、原則、郵送でお願いします。所定の様式は上述の閲覧場所に備えています。

問　京都府建設交通部都市計画課☎075・414・5328

建設課☎43・9014

社協の「ひとり暮らしの集い」を開催します

対象者　数え年70歳以上（昭和24年12月31日以前生まれ）のお一人暮らしの方

日時　5月26日（土）午前10時半～午後1時20分

場所　岩滝ふれあいセンター

内容　▼合唱　▼交通安全教室　▼二胡演奏　▼与謝野町ひまわり体操

参加費　無料

申　4月20日（金）までに与謝野町社協各支所へ

問　・社協加悦支所☎42・7553

・社協岩滝支所☎46・5556

・社協野田川支所☎43・0294

平成30年度町税等の納期のお知らせ

問　税務課　☎43-9020

◎ 納付方法について

■町府民税・固定資産税

町府民税は6月に、固定資産税は5月に1年分（各4枚）の納付書をまとめて送付しますので、なくさないようにしてください。一括納付の方は、4枚の納付書を使って納付してください。

■国民健康保険税

口座振替以外の方は、納付書を毎月送付します。一括納付の方は、一括用納付書を使って納付してください。

■口座振替納付の方

一括納付の方は、各税目の第1期納期限に振替します。期別納付の方は、各税目の納期限に振替します。

■納期は月末です

各税目とも、納期は月末ですが、その日が土・日・祝日の場合はその翌日となります。納期を過ぎると督促状を送付することがありますので、期限までに納付をお願いします。

■納期を過ぎると延滞金が課されます

納期限を過ぎてから納付した場合、納期限の翌日から完納の日までの日数に応じて、年9.0%の割合を乗じて計算した延滞金を課すことになります。

※ 納期限の翌日から1ヵ月を経過する日までの期間については年2.7%です。ただし、これらの割合は毎年変動します。※ 納期限までの納付をお願いします

◎ 納期について

税目		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	納税通知書の送付日
町民税 府民税	普通徴収		7/2（月）		8/31（金）		10/31（水）			1/31（木）			6月中旬
固定資産税		5/31（木）		7/31（火）		10/1（月）			12/28（金）				5月中旬
軽自動車税		5/31（木）											5月中旬
国民健康保険税			7/2（月）	7/31（火）	8/31（金）	10/1（月）	10/31（水）	11/30（金）	12/28（金）	1/31（木）	2/28（木）	4/1（月）	6月中旬 ※納付書は毎月送付

広報 よさの 4 2018 No.146

平成 29 年度

よさのみらい大学を振り返る

◎ 行政の新たなあり方

平成 29 年 7 月 1 日の開校から、全 20 講座（うち 2 講座は台風 21 号の影響に伴い中止）を開講したよさのみらい大学。本物の高等教育機関である大学のイメージにならい「リベラルアーツコース」「地域づくり学部」「与謝野ブランド戦略ビジネス学部」と、それぞれコース・学部の特性に応じた講座を与謝野町をキャンパスに開講しました。

本事業は、与謝野町社会教育課、企画財政課、観光交流課、商工振興課の 4 課共同所管事業として、町内の一般社団法人プレイスへ大学運営業務を委託し、町は事業管理のみを行うというように、役割を明確にし実施してきました。

◎ 人が織りなす場

これからの与謝野町を考えた際の対応として、人口減少問題に対するひとつの糸口に「与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略」では人財育成（ひとづくり）を最初に挙げています。よさのみらい大学では、「与謝野を愛し、多様性を認め合い、新しいモノやコトを創出する人財育成」の場として、町内施設や魅力的な場所を有効に利用し、新たな気づきの機会を提供してきました。

平成 29 年度事業における各講座の詳細は、よさのみらい大学ホームページで掲載していますのでご確認ください。

平成 29 年度よさのみらい大学講座の様子

まちの話題お届けします at よさのみらい大学

●よさのみらい大学

地域資源の可能性と脳科学の活かし方

3 月 4 日に「地域づくり学部 空き家リノベーション - 魅せる改修 -」の最終講座とお披露目会が香河地区の空き家で実施されました。

お披露目には所在地である香河地区から多くの方が来場され、受講者が温かいコーヒーとつきたての餅によるおもてなしをされました。

3 月 9 日には、平成 29 年度よさのみらい大学最終講座が開催され、これまでの最多来場者数を記録するとともに、脳科学者の茂木健一郎（もぎけんいちろう）氏が脳の活かし方をテーマに講演されました。

おもてなしにより来場者も楽しめる改修成果のお披露目となりました

終始、笑いを交えながらの楽しい講演となりました

発行 与謝野町役場 編集 企画財政課
〒 629-2292 京都府与謝郡与謝野町岩滝 1798 番地 1
TEL 0772-43-9015（直通）
FAX 0772-46-4630
URL http://www.town-yosano.jp/
Email kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp